

隊友会の目的

- ・国民と自衛隊とのかけ橋
- ・防衛意識の普及・高揚
- ・慰霊顕彰事業・地域社会の健全な発展に貢献
- ・退職者等の福祉の増進

県央ニュース

発行責任者

公益社団法人 隊友会
 神奈川県隊友会県央支部
 支部長 藤本 正則
 090-4521-9673
 fuji0362@jcom.zaq.ne.jp



（支部長記）

会員の皆様にはお変わりありませんか？
 今年度の一連の行事は、総会に続いて防衛講話及び意見交換会を実施致します。今年度の防衛講話は、海上自衛隊OBで元統合幕僚長の河野克俊氏にお願いしてあります。大変興味のある講話になるものと思います。
 総会の日時及び場所等については、下記のとおりです。各議案については、次頁以降に掲載しますが、最終議案は総会時に提示いたします。
 参加の可否については、同封又は別送のハガキにてご回答をお願いいたします。なお、ご欠席及びご回答の無い会員の皆様については、議案の採決について議長一任とさせていただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

令和8年度総会

令和8年度総会のお知らせ

会員の皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より、県央支部の諸活動に深いご理解と格別のご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

このたび「令和8年度県央支部総会」を下記のとおり開催いたします。なお総会に続いて「防衛講話」及び「意見交換会」を実施いたします。

同封のハガキ又は別送のハガキにて参加の可否をお知らせ下さい。

- 【日 時】 令和8年6月19日（金）16：00～16：45
 【場 所】 ザ・ウィングス海老名：海老名市中央1丁目17-10
 （海老名駅から徒歩：約7～8分）
 【会 費】 意見交換会 ￥6,000
 【駐車場】 有り

令和8年入隊入校予定者激励会

雲一つない 包まれました。

青空となった 日本航空高等学校の太鼓隊
 3月15日 による迫力ある演技、開催地・
 （日）、第4 海老名市の海老名中学校吹奏
 7回「神奈川県 楽部の演奏と続き、フィナー
 自衛隊音楽ま レは海上自衛隊横須賀音楽隊
 つり2026 による「軍艦マーチ」。気づ
 入隊入校予 げば会場から自然と手拍子が
 定者激励会」に、支援スタッ 広がりました。

フとして参加 日本を取り巻く情勢が大き
 しました。 く変化する中、これから自衛
 この音楽ま 隊員として歩み出す若い方々
 つりは、神奈 隊員として歩み出す若い方々
 川県から自衛 隊員として歩み出す若い方々
 隊に入隊入校 隊員として歩み出す若い方々
 予定の方々へ 隊員として歩み出す若い方々
 の激励を兼ね、 隊員として歩み出す若い方々
 毎年開催され 隊員として歩み出す若い方々
 ています。例 隊員として歩み出す若い方々
 年は県内各地 隊員として歩み出す若い方々
 で行われてお 隊員として歩み出す若い方々
 り、今年は海 隊員として歩み出す若い方々
 老名市文化会 隊員として歩み出す若い方々
 館での開催と 隊員として歩み出す若い方々
 なりました。

主催 自衛隊神奈川地方協力
 本部支援団体協議会

総員起立し 神奈川県防衛協会
 ての国歌斉唱 神奈川県隊友会
 で幕を開け、 公益社団法人 隊友会
 会場は一気に 神奈川県隊友会
 厳かな空気に 公益財団法人 自衛隊家
 族会 神奈川県自衛隊家
 族会 自衛隊神奈川地方協力本

部募集相談員会

主管 神奈川自衛隊音楽まつり実行

委員会

後援 神奈川県 横浜市 川崎市

相模原市

（広報部長記）

令和8年厚木基地観桜会

3月26日（木）、雨の中、海上自衛隊厚木航空基地において観桜会が開催されました。

本行事は、地域との交流を目的として例年実施されているものです。今回は昨今の国際情勢を踏まえ、特に米軍との共同使用基地においては基地開放等の春の行事が相次いで中止となる中、規模や形式に配慮した形で開催されました。

例年実施されている鏡割りや紅白幕の使用は見送られましたが、隊員と地域との交流の機会を大切にしようとする趣旨のもと開催されたことにより、参加者同士の交流は一層深まったものと感じられます。

当日は、綾瀬市・大和市・座間市の各首長のご出席もあり、自衛隊の活動に対する理解を深める有意義な機会となりました。

今後さまざまな機会がございませう。ご一緒してみたいと感じていただけましたら、ぜひお気軽にお声がけください。

（広報部長記）

令和7年度事業実績

及び令和8年度事業計画（案）

1. 全般

温暖化により年々最高気温が上昇し、気象庁も真夏日・猛暑日を定義するも追い付かず、日本気象協会が一足先に酷暑日を定義するに至り、8月には歴代最高気温41.8℃を記録した。

自治体等においても夏季イベントで救急搬送の患者が多数出たことから開催中止や開催時期を変更する動きがみられ、当初計画の実施に制約を受ける1年であった。

2. 令和7年度事業実績

（1）令和7年度支部総会は6月13日正会員363名、委任状を含め出席204名（56.2%）の参加を得て実施、6年度事業実績、6年度会計報告・監査報告、7年度事業計画、7年度予算計画、7年度県及び支部役員について承認され、引き続き防衛講話及び意見交換会（懇親会）を実施した。（細部は県央ニュース125号7月号に掲載）

（2）県央支部理事役会は計画どおり四半期ごとに実施し、隊友紙の発送及び県央ニュースの発刊・配布も計画どおり実施した。

（3）県隊友会理事役会は計画どおり

り四半期ごとに実施し、6月7日定期総会が実施された。

（4）県規則及び支部規則に規定された「個人情報管理状況定期検査」は12月27日支部長及び監事役を検査官として実施、名簿等は適時適切に更新され、保管・管理状況とも適正であり問題はなかった。

（5）防災訓練（活動）については、県防災部会（7/5、2/28）、ビッグレスキューかながわ（11/9）、被災情報収集訓練（7/18、2/23及び9/24、2/29）にそれぞれ支部長及び関係理事役が参加した。

（6）家族支援については、主に厚木航空基地支援団体連絡協議会（6団体）による厚木ファミリーサポートセンター（AFFSC）及び座間駐屯地における家族会主導の陸自家族支援の2本立てで実施しており、厚木航空基地については、6団体合同会議（7/1）、海自4空群主催の保育講習及び入出門訓練（9/12）、大和市自衛隊協力会主導の懇親会（12/9）に参加し、座間駐屯地については、陸自家族支援（安否確認通信訓練）（1/19）に参加した。

（7）広報官激励会及びあつぎ鮎まつり納涼懇親会については、募集広報活動強化策により昼夜にわたって広報ブースを設置することから開催は困難と判断し地本協力を優先し3

団体（自衛官募集相談員会、自衛隊家族会、隊友会）で協議の上、8月の実施は中止し広報官激励会を12月6日の3団体合同懇親会に合わせ計画したが、7年度は11月に神奈川県本創設70周年記念行事等、広報官が多忙であり激励会辞退の申し出により中止した。

（8）広報官広報活動については、厚木航空基地日米親善春まつり（4/19）、あつぎ鮎まつり（8/23）及び厚木基地盆踊り大会（9/6）における広報ブース支援を実施した。

綾瀬市大納涼祭は猛暑による救急搬送が多発するため実施時期を検討するため7年度は中止され8年度は5月へ、あつぎ鮎まつりは実施されたが8年度については同様に実施時期を10月に変更された。

（9）友好諸団体交流については、長田県議会議長就任祝い（11/18）、長田県議新春の集い（2/1）、神倉県議県政報告会（2/1）、綱島県議早春の集い（2/15）に支部長及び担当理事役が出席した。

（10）関係諸団体行事については、家族会総会（5/17）、家族会納涼懇親会（8/30）、家族会年末懇親会（12/13）、県北支部賀詞交歓会（1/31）に出席した。

（11）基地駐屯地記念行事は、厚木基地日米親善春まつり（4/19）、座間駐屯地13周年記念行事（5/

19）、厚木基地盆踊り（9／6）、神奈川地本70周年行事（11／7）、厚木基地もちつき大会（12／3）、厚木基地観桜会（3／26）にそれぞれ参加した。

（12）厚木航空基地指揮官等表敬については、基地行事等に合わせて表敬し意見交換会や懇親会等で懇談の機会を得るとともに、支部長が個別に指揮官等表敬（5／8、9／3、10／7）を実施した。

（13）厚木基地殉職隊員追悼式は10月6日に実施され監事役が参列した。

（14）8年度入隊入校予定者激励会を3団体合同で2月23日に厚木商工会議所で実施した。

（15）県防衛諸団体合同賀詞交歓会は1月10日神奈川労働プラザ実施された。

（16）神奈川自衛隊音楽まつりは、海老名市文化会館で3月15日に実施され、協賛金の募集及び集金、並びに当日の案内等の支援を実施した。

3. 令和8年度事業計画（案）

別表第1のとおり。基本的には例年の実績に沿って計画した。

綾瀬大納涼祭は名称を変更（かながわ綾瀬のへそ祭り）し5月に計画、あつぎ鮎まつりの開催についても猛暑を避け10月に計画された。

神奈川自衛隊音楽まつりは3月7日横須賀芸術劇場で計画されている。また、2026年7月は米国独立2

50周年であり、県央地区では厚木基地、座間駐屯地でも盆踊りや花火大会等のイベントが計画されている。全般として具体的な日程等、細部について未定の部分が多く、各関連団体と調整し決定していきますので、ご支援ご協力よろしく願います。

海外では治療薬の存在しない新たな感染症が流行し、インバウンドによる被害も懸念されており、令和8年度も引き続き状況を良く把握し会員の安全安心を第一に事業計画の実施に努めたい。（事業部長記）

令和7年度会計報告 及び令和8年度予算（案）

会計報告につきまして、支部総会開催に先立ち当書面にて報告させていただきます。

令和7年度は、諸所の事情で昨年度同様に「あつぎ鮎祭り」に伴う3団体合同納涼懇親会及び厚木募集案内所広報激励会などが取りやめられるなど、事業の縮小傾向がありました。

また、受取会費については会員数の減少等により、655,000円ほど頂きました。支出につきましては県本部への納付金が会員数の会費納入率80％として、その金額の28％を県本部に納付することとなり、160,000円ほどを収める形に

なりました。また、物価上昇の影響から各種行事への参加費が引き上げられたことから渉外費が増え、最終的に48,000円ほどの赤字で推移しました。

令和8年度予算につきましては、会員の減少に伴い会費収入の減少及び隊友紙購読料の減少が予想されますが、会員様のご理解、協力を頂くことを前提とするともに昨年度の実績を参考に計画いたしました。

主な項目は、次のとおりであります。

- ・会費徴収は260,000円、本部還付金会費は7年度と同等の50,000円
- ・経常収益「雑収益」は、総会参加費を7,000とし、50名参加を見積もり350,000円
- ・経常費用「本部への納付金」は納付基準に基づき150,000円
- ・「総会費」に350,000円を、「雑費」に音楽祭り協賛金、その他を含め100,000円

以上を加味し7年度決算及び8年度予算の詳細につきましては**別表第2**のとおりであります。新年度も経済的、効率的に予算の執行に努めてまいりたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

令和7年度監査報告

令和7年度の事業及び会計に関する監査結果は、総会当日に報告いたします。

（監査役記）



令和8年度県央支部役員（案）

令和8年度の県央支部役員（案）（県本部役員を含む。）は、**別表第3**のとおりです。

機会あることにお知らせしておりますが、新規の役員へのなり手が皆無であり、一方で役員の高齢化が進んでおります。

会員の方で興味のある方は是非ご連絡ください。

（経理部長記）

（支部長記）

部隊指揮官 4月1日現在

航空集団

司令官 海 将 金嶋 浩司

幕僚長 海 将補 生松 栄治

第51航空隊

隊司令 1 海佐 酒井 尚久

第61航空隊

隊司令 1 海佐 大菅 伸英

航空管制隊

隊司令 1 海佐 小俣 泰二郎

第4航空群

群司令 海 将補 鈴木 克哉

首席幕僚 1 海佐 鷺澤 公一

第3航空隊

隊司令 1 海佐 加藤 太輔

第4整備補給隊

隊司令 1 海佐 木村 孝行

厚木航空基地隊

隊司令 1 海佐 北原 浩一

硫黄島航空基地隊

隊司令 1 海佐 片山 稔文

その他の部隊

航空プログラム開発隊

隊司令 1 海佐 中村 浩之

厚木システム通信分遣隊・厚木警務分遣隊については、割愛致します。

第4施設群長兼座間駐屯地司令

1 陸佐 藤井 知征

座間駐屯地業務隊長

2 陸佐 白樺 光寛

入退会者

(敬称略)

※ 会員区分: 年(年会員)・終(終身会員)・特(特別会員)

R7.4.1 ~ R8.3.31現在

1 入会(転入)

番 号	氏 名	住 所	出身区分	入会年月日	会員区分	備 考
1	金城 譲瑛	厚木市下荻野	陸	R7.4.9	年	即入
2	橋本 操	海老名市柏ヶ谷	海	R7.5.13	10年	即入
3	高橋 彰	大和市柳橋	海	R7.6.11	年	直入
4	坂本 将信	綾瀬市深谷中	海	R7.9.8	15年	即入
5	戸田 久之	綾瀬市寺尾南	海	R7.12.22	20年	即入
6	森山 弘光	綾瀬市蓼川	海	R8.2.18	年	即入

2 退会(転出)

番 号	氏 名	住 所	出身区分	退会年月日	会員区分	備 考
1	鈴木 克行	大和市福田	海	R7.4.7	年	自己都合
2	小田 博士	大和市福田		R7.4.16	特	自己都合
3	山崎 一男	綾瀬市深谷中	陸	R7.4.24	終	死去(R6.11)66歳
4	谷辺 勝啓	大和市代官	海	R7.6.6	終	死去(R7.6.2)87歳
5	永井 浩介	海老名市国分寺台		R7.9.1	特	自己都合
6	義家 弘介	厚木市旭町		R7.9.30	特	自己都合
7	石塚 作次	大和市福田	陸	R7.10.29	年	死去(R7.10.10)76歳
8	岩崎 哲三	伊勢原市東成瀬	海	R8.1.28	終	死去(R7.12.27)86歳
9	山根 純一郎	大和市上草柳		R8.2.6	特	自己都合
10	大隅 健司	海老名市中新田		R8.3.5	特	死去(R8.2.13)85歳
11	石塚 宏明	秦野市西田原	陸	R8.3.31	年	自己都合
12	中村 哲彦	綾瀬市寺尾北	海	R8.3.31	年	自己都合
13	笠間 昇	綾瀬市早川		R8.3.31	特	自己都合
14	岡戸 秀明	厚木市森の里	陸	R8.3.31	年	自己都合
15	鈴木 麻美子	横浜市鶴見区汐入町		R8.3.31	特	自己都合

別表第1

令和8年度事業計画(案)

令和8年4月1日～令和9年3月31日

神奈川県隊友会県央支部

計画・実施事項		計 画 実 施 時 期												備 考
		1／四半期			2／四半期			3／四半期			4／四半期			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	令和7年度県央支部総会			○										6月19日(金)ウイングスえびな %(/358)
2	防衛講話			○										第5代統合幕僚長:河野克俊氏
3	意見交換会			○										
4	県央支部理事役会		○				○			○			○	四半期定例理事役会
5	「隊友」配布	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前月下旬発送
6	「県央ニュース」発刊	○			○			○			○			前月下旬発送
7	県理事役会・あり方検討会		○	◎			○			○		○		6月14日(日)県定期総会
8	個人情報管理状況定期検査									○				12月26日(土)
9	防災訓練(活動)等				○		○		○		○	○		7.9月被災情報7.2月防災部会11月ビッグレスキュー
10	家族支援関連				○		○	○				○		At-FSC(保育講習等)座間駐屯地(家族会)
11	厚木募集案内所広報官激励会									○				12月三団体合同忘年会で計画
12	三団体合同懇親会(夏・冬)					○				○				納涼8月 日、忘年会12月 日
13	厚木募集案内所広報活動支援	×	○				○	○						4.9月厚木基地.5月綾瀬市.10月10-11日あつぎ鮎まつり
14	友好諸団体交流等	適宜												県・関係市町村防衛議員連盟訪問等
15	関係諸団体行事等		○			○				○	○			家族会総会、諸団体意見交換会・懇親会
16	基地・駐屯地記念行事等	×	○		○		○			○			○	4.9月日米親善.7月基地花火.12月もちつき.3月観桜会
17	厚木航空基地指揮官表敬等		○				○							厚木航空基地 地本厚木募集案内所
18	厚木航空基地殉職隊員追悼式					(○)		○						10月厚木航空基地追悼式(8月靖国)
19	入隊入校予定者激励会												○	3月 日 3団体合同
20	県防衛諸団体合同賀詞交歓会										○			1月 日(土)かながわ労働プラザ
21	神奈川自衛隊音楽まつり2027					協賛金募集	○		協賛金集金	○			◎	3月7日(日)横須賀芸術劇場
22	県央支部会員名簿等の整備			○			○			○			○	会員名簿、連絡網更新(会員安否確認)

○ 実施計画 ● 実施済 × 中止等 ▲ 形態を変えて実施

別表第2

神奈川県隊友会県央支部 会計報告

(単位:円)

科 目			令和8年度 予算(案)	令和7年度 決 算
(ア) 経常収益				
① 受取会費			620,000	655,684
	正会員受取会費		310,000	315,684
		県隊友会徴収会費	260,000	270,000
		本部還付金会費(即入費)	50,000	45,684
	特別会員受取会費		310,000	340,000
② 受取寄付金			170,000	170,000
	受取正会員寄付金		50,000	70,000
	受取一般寄付金		20,000	20,000
	隊友紙購読料寄付金(終身会員分)		100,000	80,000
③ 事業収益			20,000	18,400
	公益目的事業収益		5,000	4,400
		広告手数収益	5,000	4,400
	収益事業収益		15,000	14,000
		幹旋手数料収益	15,000	14,000
④ 雑収益			350,000	217,627
	雑収益(議決権を含む)		350,000	217,627
経常収益計 (A)			1,160,000	1,061,711
(イ) 経常費用				
① 事業費			470,000	478,361
	公益目的事業費		260,000	255,823
		一般自衛隊等協力費	10,000	10,686
		講演会費	20,000	20,000
		隊友紙発送費	230,000	225,137
	本部納付金		210,000	222,538
		隊友紙費	60,000	59,466
その他(本部への納付金)		150,000	163,072	
② 管理費			690,000	630,726
	総会費		350,000	297,000
	会議費		0	0
	旅費交通費		0	1,600
	通信運搬費		53,000	52,480
	什器備品費		0	0
	消耗品費		30,000	28,556
	印刷製本費		55,000	5,250
	賃借料		12,000	12,000
	事務費		10,000	9,900
	渉外費		80,000	126,100
	雑 費		100,000	97,840
経常費用計 (B)			1,160,000	1,109,087
当期経常増減額 (A-B)			0	-47,376
正味財産期首残高(C)			2,127,699	2,175,075
Ⅱ 正味財産期末残高(A-B+C)			2,127,699	2,127,699

別表第3

令和8年度 県央支部役員(案)

No.	役 職	担 当	氏 名	住 所	県役職
1	支 部 長	総 括 事務局長	藤本 正則	綾瀬市寺尾西	理事役
2	副支部長 (綾瀬市担当)	総務部長	中村 章	綾瀬市大上	代議員
3	副支部長 (大和市担当)	事業部長	浅野 雄三	大和市中央	理事役兼代議員
4	副支部長 (海老名市担当)	経理部長	宗 潤二	海老名市大谷北	理事役兼代議員
5	副支部長 (愛川町・清川村担当)	広報部長	青海 温子	相模原市南区	理事役兼代議員
6	副支部長 (海老名市副担当)	防災部長	鈴木 剛	海老名市大谷	代議員
7	理事役 (厚木市担当)	隊友紙・音楽祭	藤本慎二郎	厚木市長谷	代議員
8	理事役 (厚木市副担当)	総務部兼事業部	山下 信好	厚木市七沢	代議員
9	理事役 (綾瀬市副担当)	広報部兼総務部	齊藤 司	綾瀬市蓼川	代議員
10	理事役 (秦野市担当)	防災部(秦野市)	竹内 諄吉	秦野市落合	代議員
11	理事役 (大和市副担当)	事業部(At-FSC) 兼広報部	黒岩 春彦	大和市福田	代議員
12	理事役 (海老名市副担当)	広報部兼事業部	平井 功	海老名市東柏ヶ谷	代議員
13	理事役 (大和市副担当)	総務部兼事業部	井上 寿夫	大和市中央林間	
14	理事役 (秦野市副担当)	防災部	恩蔵 豪臣	秦野市北矢名	
15	理事役 (伊勢原市担当)	事務局	二階堂 裕	伊勢原市東成瀬	
16	監 事 役	監査	按田 卓郎	海老名市東柏ヶ谷	代議員
17	監 事 役	監査	福田 弘明	綾瀬市寺尾北	代議員

1	顧 問		関 隆三	大和市西鶴間	
---	-----	--	------	--------	--

1	相談役		佐藤 誠	海老名市望地	
---	-----	--	------	--------	--

※ 令和8年度の県央支部役員は、上表のとおりです。役員一同一丸となって職務に励みますのでご支援・ご協力をお願いいたします。



令和8年度自衛官等採用案内



種 目	採用人員	資 格	受付期間 (締切日必着)	試験期日	合格発表	入隊時期 (入校時期)	待遇・その他
幹部候補生	一般 (大卒程度試験) 参考(令和7年度) 陸:約220名(うち女子約40名) 海:約110名(うち女子約25名) 空:約80名 ※1	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込)者、修士課程修了者等(見込)者は28歳未満の者)	①3月1日～4月3日	①1次:4月11日・12日 (12日は飛行機乗りのみ) 2次:6月1日～7月3日 (飛行機乗りのみ) (海):7月2日～6日 (空):7月16日～8月7日	①1次:5月21日 2次(飛行機乗りのみ) 6月25日 最終: (海):7月30日 (空):8月6日 (空):9月3日 ②1次:7月16日 2次(飛行機乗りのみ) 8月27日 最終: (海):10月1日 (空):9月17日 ③1次:11月12日 最終(海):令和9年1月28日 (空):令和8年12月25日	令和9年3月中旬 ～4月上旬	入隊後約1年で 3等陸・海・空尉 (陸上自衛隊) 2等陸・海・空尉
	専門(陸) 参考(令和7年度) 陸:約5名 空:約10名 ※1	20歳以上26歳未満の者 修士課程修了者等(見込)	②4月22日～6月5日 (飛行機乗りのみ)	②1次:6月12日・14日 (14日は飛行機乗りのみ) 2次:7月25日～31日 3次(飛行機乗りのみ) 9月5日～7日	②1次:6月12日 2次:7月25日～31日 3次: 9月5日～7日	令和9年3月中旬 ～4月上旬	入隊後約1年で 3等陸・海・空尉 (陸上自衛隊) 2等陸・海・空尉
	一般 (大卒程度試験) 参考(令和7年度) 陸:約10名 海:約10名 空:約10名 ※1	20歳以上26歳未満の者 修士課程修了者等(見込)	③一般・専門(陸) 9月1日～25日	③1次:10月10日 2次:11月21日～25日	③1次:10月10日 2次:11月21日～25日	令和9年3月中旬 ～4月上旬	入隊後約1年で 3等陸・海・空尉 (陸上自衛隊) 2等陸・海・空尉
	歯・科 薬剤科 参考(令和7年度) 陸:約10名 海:約10名 空:約10名 ※1	専門の大卒(見込)者 20歳以上26歳未満の者 (薬剤科は20歳以上28歳未満の者※2)	※3	③1次:4月11日 2次:6月1日～7日 ④1次:6月12日 2次:7月25日～31日	③1次:5月21日 最終(陸):7月30日 (海):8月6日 (空):9月3日 ④1次:7月16日 2次: (海):10月1日 (空):9月17日 ⑤1次:11月12日 最終(海):令和9年1月28日 (空):令和8年12月25日	令和9年3月中旬 ～4月上旬	歯科は入隊後約6週間で 2等陸・海・空尉 薬剤科は入隊後約1年で 2等陸・海・空尉
幹部候補曹	参考(令和7年度) 陸:約130名 海:約50名 空:約60名 ※1	20歳以上33歳未満の者	①3月1日～4月3日 ②4月22日～6月5日 ③9月1日～25日 ※3	①1次:4月11日 2次:6月1日～7日 ②1次:6月12日 2次:7月25日～31日 ③1次:10月10日 2次:11月21日～25日	①1次:5月21日 最終: (海):7月30日 (空):8月6日 (空):9月3日 ②1次:7月16日 2次: (海):10月1日 (空):9月17日 ③1次:11月12日 最終(海):令和9年1月28日 (空):令和8年12月25日	令和9年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約5年で 3等陸・海・空尉
医科・歯科幹部	参考(令和7年度) 陸:約4名 海:約5名 空:約5名 ※1	医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日～5月21日 ②7月30日～10月22日 ※3	①5月19日 ②11月13日	①7月23日 ②12月17日	令和9年9月下旬 ～10月上旬 ②令和9年3月下旬 ～4月上旬	2等陸・海・空尉以上で採用(経験年数等により異なります)
キャリア採用幹部	参考(令和7年度) 陸:約15名 海:約20名 空:約25名 ※1	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部、専攻科目等を卒業後、2年以上の業務経験のある者	①3月1日～5月15日 ②8月3日～10月9日 ※1	①(陸):6月5日 (海):6月12日又は15日 (空):6月15日 ②(陸):10月30日 (海):11月6日又は9日 (空):11月9日	①7月23日 ②12月17日	令和9年3月下旬 ～4月上旬 ②令和9年9月下旬 ～10月上旬 ③令和9年10月上旬 ～11月上旬 ④令和9年3月下旬 ～4月上旬	3等陸・海・空尉以上で採用(経験年数等により異なります)
技術曹	参考(令和7年度) 陸:約30名 海:約30名 空:約30名 ※1	20歳以上の者で国家免許資格取得者等	①3月1日～5月15日 ②8月3日～10月9日 ※3	①(陸):6月5日・9日 (海):6月12日又は15日 (空):6月15日・30日 ②(陸):10月30日 (海):11月6日又は9日 (空):11月9日	①7月23日 ②12月17日	令和9年3月下旬 ～4月上旬 ②令和9年9月下旬 ～10月上旬 ③令和9年10月上旬 ～11月上旬 ④令和9年3月下旬 ～4月上旬	3等陸・海・空尉以上で採用(経験年数等により異なります)
航空学生	参考(令和7年度) 海:約74名 (うち女子約10名) 空:約72名 ※1	18歳以上24歳未満の者(高卒者(見込)又は高専3年次修了者(見込))	7月1日～8月28日 ※1	1次:①9月19日 ②9月26日 2次:10月15日～22日 3次: 11月20日～12月16日 (空) 11月14日～12月17日 最終:令和9年1月25日	1次:10月9日 2次: (海):11月12日 (空):11月5日	令和9年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約6年で 3等海・空尉
一般曹候補生	参考(令和7年度) 陸:約5,000名 (うち女子約500名) 海:約1,000名 (うち女子約100名) 空:約1,000名 ※1	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	①3月1日～5月7日 ②7月1日～9月1日 ③9月15日～11月20日 ※4	①1次:5月16日～6月24日 2次:6月13日～6月28日 ②1次:9月16日～9月27日 2次:10月23日～11月19日 ③1次:11月28日～12月6日 2次:令和9年1月7日 ④1次:12月13日 ※5	①1次:6月4日 最終:7月24日 ②1次:10月7日 最終:12月4日 ③1次:12月17日 最終:令和9年2月8日	令和9年3月下旬 ～4月上旬 ※上記の他に設定する場合があります。	入隊後2年9か月経過後(技術系を除く)は5年、陸上(技術系)は海上・航空に3年を1任期として任用(以降2年を1任期)
2等陸・海・空士 (任期制自衛官)	参考(令和7年度) 陸:約1,000名 (うち女子約100名) 海:約800名 (うち女子約100名) 空:約900名 ※1	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて行っております。	受付料又は各自募集地方協力本部のホームページにてお知らせします。	試験時にお知らせします。	令和9年3月下旬 ～4月上旬 ※上記の他に設定する場合があります。	2等陸・海・空士で採用(技術系を除く)は5年、陸上(技術系)は海上・航空に3年を1任期として任用(以降2年を1任期)
防衛大学校学生	推薦 参考(令和7年度) 人文・社会科学専攻 約50名 (うち女子約25名) 理工学専攻 約165名 (うち女子約30名) ※1	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込)又は高専3年次修了者(見込)で、推薦状を提出し、推薦状に添付する推薦書に署名した推薦者(推薦者)が推薦できる者	9月5日～8日	9月19日・20日	10月22日	令和9年4月上旬	修学年限4年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
	総合 参考(令和7年度) 人文・社会科学専攻及び理工学専攻合わせて約50名 (うち女子約10名) ※1	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込)又は高専3年次修了者(見込)	7月1日～10月15日	1次:9月19日 2次:10月24日・25日	1次:10月8日 最終:11月18日	令和9年4月上旬	修学年限4年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
	一般 参考(令和7年度) 人文・社会科学専攻 約40名 (うち女子約10名) 理工学専攻 約175名 (うち女子約25名) ※1	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込)又は高専3年次修了者(見込)	7月1日～10月15日	1次:10月31日 2次:11月27日～12月2日 ※1次:1日を指定されます。	1次:11月18日 最終:12月25日	令和9年4月上旬	修学年限4年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
防衛医科大学校医学科学生	参考(令和7年度) 約85名 ※1	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込)又は高専3年次修了者(見込)	7月1日～10月8日	1次:10月24日 2次:12月16日～18日 ※1次:1日を指定されます。	1次:12月1日 最終:令和9年1月29日	令和9年4月上旬	修学年限6年 医師免許取得後卒業後約半年で 2等陸・海・空尉
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	参考(令和7年度) 約75名 ※1	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込)又は高専3年次修了者(見込)	7月1日～10月2日	1次:10月17日 2次:12月5日・6日 ※1次:1日を指定されます。	1次:11月12日 最終:令和9年2月10日	令和9年4月上旬	修学年限4年 看護師免許取得後卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦 参考(令和7年度) 約150名 ※1	男子で中卒(見込)17歳未満の成績優秀かつ生徒生活態度に顕著な実績を挙げ、学校長が推薦できる者	10月1日～11月27日	令和9年1月9日～11日 ※1次:1日を指定されます。	令和9年1月22日	令和9年4月上旬	修学年限3年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
自衛隊奨学生	一般 参考(令和7年度) 約200名 ※1	男子で中卒(見込)17歳未満の者	10月1日～令和9年1月14日	1次:令和9年1月23日・24日 2次:令和9年2月11日～14日 ※1次:1日を指定されます。	1次:令和9年2月5日 最終:令和9年2月26日	令和9年4月上旬	修学年限3年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
	推薦 参考(令和7年度) 陸:約20名 空:約20名 ※1	大学、大学院、高等専門学校等で、工学、文学又は法学に専攻しており、正規の課程を修了する年の4月1日現在で26歳未満の者(大学院在学は20歳未満)	①6月2日～10月9日 ②11月30日～令和9年1月29日 ※3	①令和8年11月7日・8日 ②令和9年2月20日	①令和9年2月9日 ②令和9年5月14日	①自衛隊奨学生採用時期は4月上旬 ②自衛隊奨学生採用時期は5月 ※幹部候補生採用(入隊)時期は大学等卒業(修了)する年の3月中旬～4月上旬	自衛隊奨学生として採用された4月又は5月分からは大学又は大学院の正規の修業年限を要する月まで8,000円を賞与として支給
予備自衛官補	一般 参考(令和7年度) 陸:約1,400名 海:約450名 空:約20名 ※1	18歳以上33歳未満の者 18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は55歳未満～55歳未満)	①1月22日～3月30日 ②5月23日～9月10日 ※3	①4月1日～19日 ②9月12日～10月4日 ※1次:1日を指定されます。	①6月10日 ②11月11日	教育訓練の開始時期: ①令和8年7月以降 ②令和8年12月以降	年齢は指定しない。 教育訓練開始手当 ①令和8年7月以降 ②令和8年12月以降 所定の教育訓練修了後、予備自衛官として任用

(注) 1. ※1: 令和8年度の採用人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。
2. ※2: ① 学校教育法に基づく大学において、正規の課程の課程(6年制の課程に限る。)を修めて卒業した者(令和9年3月卒業見込みの者を含む)。
② 外国の薬学校を卒業、又は外国の薬剤師免許を受けた者で、厚生労働大臣が①に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有すると認定した者。
3. ※3: 採用予定人員数の採用が見込まれる場合は、第2回目の試験を実施しません。
4. ※4: 第1回及び第2回までで採用人員数を満たした場合は、第3回は実施しない場合があります。
5. ※5: 令和9年2月高等学校卒業予定者又は高等学校卒業予定者のための採用試験は、令和8年9月中旬・下旬以降に行います。
6. ※6: 理學、工学、文学又は法学に専攻する学部・学科も応募資格に該当する場合があります。詳しくは最寄りの自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。
7. 資格関係の「高卒」は中等教育学校卒業生を含みます。
8. 応募資格の起算日は、科目ごと異なっておりますので、それぞれの採用要項又は自衛官募集ホームページ等で確認してください。
9. その他、詳細については、各採用要項又は自衛隊地方協力本部で確認してください。(事務官・技官の採用試験については、防衛省大臣官房秘書課にお問い合わせください。)
10. 記載内容については変更する場合があります。変更事項については自衛官募集ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

